

応急手当WEB講習(eラーニング)の受講方法

応急手当WEB講習(eラーニング)とは

パソコン、タブレットPCやスマートフォンなどでインターネットを通じ、応急手当の基礎的な知識を映像等の視聴により学ぶことができるシステムです。

このWEB講習を受講することで、消防署等での各救命講習の受講時間を短縮して受講することができます。(普通救命講習Ⅰ～Ⅲ:1時間、上級救命講習:2時間)

※受講証明書は「①普通救命講習編」、「②上級救命講習編」の2種類あり。①の場合は、普通救命講習Ⅰ～Ⅲ又は上級救命講習の対面講習時間を1時間短縮。②の場合は、上級救命講習の対面講習時間を2時間短縮。



(一般市民向け応急手当WEB講習の画面)

- ・WEB講習の時間は、「①普通救命講習編」1時間、「②上級救命講習編」2時間、2種類あります。(途中で中断や再開をすることが可能です。)
- ・解説の音声及び字幕付映像を視聴したあと、確認テスト(「○」「×」回答式)に答えて進みます。
- ・「普通救命講習編」は 17 問以上、「上級救命講習編」は 25 問以上正解で合格となり、受講証明書発行ページリンクします。

応急手当WEB講習(eラーニング)利用の流れ

1. 『総務省消防庁』⇒『一般市民向け応急手当WEB講習』をインターネットで検索。
2. 受講予定日のおおむね1ヶ月前から1週間前までに応急手当WEB講習(eラーニング)をインターネット接続端末等の利用により、受講してください。

3. 修了テストに合格すると「受講証明書」が表示されますので、印刷した証明書の「氏名」欄に氏名を記入してください。スマートフォン等で印刷ができなかった場合は、表示された「受講証明書」に記載されているID番号を控え、画面を保存するなどしてください。※ID番号は受講者名簿に記載してください。
4. 「救命講習受講申請書」に印刷した「受講証明書」を添付するか、印刷ができない環境の方はID番号を記入して提出時に受講証明書の画面を提示してください。

応急手当WEB講習(eラーニング)を受講する際の注意事項

- ・受講するためには、インターネットに接続されたパソコン、タブレットPC及びスマートフォン等が必要となります。
 - ・受講料は一切掛かりませんが、講習受講に係る各通信料等は、自己負担となります。
 - ・受講証明書の有効期限は、おおむね1ヶ月です。
 - ・同じパソコン等で複数人が受講する場合は、閲覧履歴及びCookieを削除することによって新たに受講することができます。
- しかし、ほかの方が講習を終了した(既に受講証明書を表示した)パソコン等を使用して続きから受講をしようとする、「データを正常に読み込めませんでした。」「学習を再開しますか」というメッセージ及び問いが表示され、受講証明書を印刷することができません。この場合は必ず問いに「いいえ」を選び、最初から学習を始めてください。
- ・受講希望者全員が個々に応急手当WEB講習(eラーニング)を修了しておく必要があります。
 - ・申し込み先の各消防署所では、実技のみの受講として準備を進めますので、WEB講習を必ず受講してください。

5.各種サイトページ概要 / 5-2.タブレット版 (講習ページ)

現在学習しているカテゴリ名と動画タイトル

現在学習しているカテゴリ中の各動画へリンク
※現在地をオレンジ色に表示
※動画を視聴すると「終了」の表記

※各カテゴリや各動画は、別途選択しなくとも、順に自動で再生されますが、個別に選択して、任意の順で視聴することも可能です。(全ての動画に「終了」の印が付されていれば問題なし。)

各編へのリンク

学習している編中の各カテゴリへリンク
※現在地を青色に表示
※カテゴリの全ての動画を視聴すると「終了」の表記

YouTubeの動画を表示

動画に合わせてナレーション・会話内容をテキストにて表示

Cookieで保存されている学習履歴をリセット

18

(操作方法については、応急手当WEB講習の画面からも確認ができます。)